

日商簿記ネット試験 受験についての注意事項

- **受験料の返還**

一度申し込まれた受験料の返還及び試験日の延期・変更、受験地の変更は認められません。

- **入場許可**

試験会場には所定の申し込み手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。

- **遅刻**

所定の時刻までに試験会場に入場するよう、時間厳守してください。

- **本人確認**

受験の際は、身分証明書（氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できるもの）を携帯してください。

- **途中退出**

受験の際は、途中退出後の再入場が出来ないため、事前にトイレを済ませてください。

- **試験中の禁止事項**

次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

- ◆ 試験委員の指示に従わない者
- ◆ 試験中に、助言を与えたり、受けたりする者
- ◆ 試験問題等を複写する者
- ◆ 問題用紙・答案用紙・計算用紙を持ち出す者
- ◆ 本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
- ◆ 他の受験者に対する迷惑行為を行う者
- ◆ 暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
- ◆ その他の不正行為を行う者

※なお、厳正公正な施行のため、試験中に試験委員がお声がけすることがありますので、予めご了承ください。（受験者の本人確認を含みます）

- **飲食、喫煙**

試験中の飲食、喫煙はできません。

- **情報端末の使用禁止**

試験中は、携帯電話や腕時計型情報端末など、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。（時計としての使用も認めません。）

- **電卓について**

下記の機能付きの電卓は持ち込みを禁止します。試験中に使用した場合、失格となります。

- ◆ 音の出るもの（アラーム機能・メロディー機能）
- ◆ 事前に勘定科目等をインプットできるもの

- **筆記用具について**

会場が準備したボールペン以外は使用できません。試験中はすべて鞆の中にしまってください。

- **試験後の禁止事項**

試験問題を含め、試験に関して知りえた情報全般の複製、外部への開示、漏洩（SNSをはじめインターネット等への掲載含む）を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取消、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

- **試験施行後に不正が発覚した場合の措置**

試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

- **試験内容、採点に関する質問**

試験問題の内容尾良い採点内容、採点基準・方法についての質問には、一切回答できません。

- **答案の公開、返却**

受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。

- **計算用紙持ち出しの禁止**

試験時にA4の計算用紙を2枚配布しますが、試験終了時に回収します。試験会場外への持ち出しは禁止されています。万が一持ち出した場合は失格または合格を取り消します。

- **合格証書の再発行**

合格証書の再発行はできません。

- **試験が施行されなかった場合の措置**

台風、地震、洪水等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他の不可抗力による事故等の発生により、やむを得ず試験が中止された場合は、当該受験者の受験料の返還等対応※いたします。※建物の倒壊の危険および公共交通機関の停止により実施・来所できなかった場合に限る。

ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

- **答案の採点が出来なかった場合の措置**

台風、地震、洪水等の自然災害または火災、停電、システム上の障害等により、答案の採点が出来なくなった場合は、当該受験者に受験料の返還等対応いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

- **試験会場での感染防止**

試験当日、発熱（37.5℃以上）や咳などの症状がある場合、受験会場への来場をお控えください。

試験会場入り口での手指の消毒を行ってください。

試験会場で調子が悪くなった場合は、必ず試験係員にお申し出ください。

- **著作権について**

試験問題等の著作権は、日本商工会議所に帰属します。

2024年2月1日

株式会社福岡ソフトウェアセンター